

みんななかまさ!

〈 きれいはいのプログラム 〉

しかい: まつもと なつこ

- | | |
|--------------|-------------------------|
| 2、みんなで歌うた | ♪「空より高く」P. 42 |
| 3、みんなでいのる | 主のいのり P. 92 |
| 4、みんなで読むせいしょ | ヨハネによる福音書第15章1-8節 |
| 5、みんなで歌うた | ♪「涙そうそう」P. 64 |
| 6、みんなで聞くおはなし | 「しんぶんし」かなざわ けいこ |
| 7、みんなで歌うさんびか | 讃美歌501番♪「いのちのみことば」P. 77 |
| 8、けんきん | ♪「いまそなえる」P. 92 |
| 9、しずかなこころ | |

〈今日の活動〉 畑へGO! 2

〈 ほうこく 〉

19日(日)は、「たまねぎ」でした。絵本「たまねぎ」(著:花田弥一/福音館書店、1996年)を読んでくださいました。身近な野菜の「たまねぎ」が、どうやって育つのか、分かりやすく描かれた絵本です。

活動は、みんなで伏原町の畑へ出かけました。立派に育った緑色の葉っぱの下から、細長いツルのような茎が伸びています。イチゴの“ランナー”です。親株の体力を守るために、見つけたら一つひとつ切っていました。そのあと、真っ赤に色づいたイチゴを見つけて、みんなで採らせていただきました。「いただきまーす!」みんなで1人1粒ずつ口に入れると、採れたての甘さに思わず笑顔がこぼれました。

たまねぎの畑では、1人2株ずつ採らせていただきました。「自分のお土産になるよ」と声をかけると、急に真剣な目で選び始める子どもたち。笑。おやつは、去年畑で採れたサツマイモを使った大学芋チップス。畑の恵みを最後までしっかり味わいました。土に触れ、育ちを見つめ、いただく。そんな畑の味覚をたっぷり感じた一日でした。



〈 こどもといのる 〉

山笑う、春。六甲山の新芽が、モコモコと湧き上がって、春を喜んでいるようです。心を豊かにしてくれる自然をこれからもみんなで大切に守っていきましょう。

(まつもと なつこ)

〈 おしらせ 〉

◇29日(水、祝)は、「みんなでカレーパーティ」です。参加者39名の人たちで、春の後川を楽しんできます。

牛乳パックを集めています。集まった牛乳パックは「おかえりティッシュ」「ただいまロール」になります。牛乳パックは、44995枚から 19枚 集まりました。合計 45014枚 になりました。2016年5月末に80000枚に到達し、2016年6月より新たにカウントをスタートしています。

2026年4月19日(日)





第一五章 「わたしはまことのぶどうの木、わたしの父は農夫である。二わたしにつながっている枝で実を結ばないものは、父がすべてこれをとりぞぎ、実を結ぶものは、もっと豊かに実らせるために、手入れしてこれをきれいになさるのである。三あなたがたは、わたしが語った言葉によって既にきよくされている。四わたしにつながっていないさい。そうすれば、わたしはあなたがたとつながっているよう。枝がぶどうの木につながっていないければ、自分だけでは実を結ぶことができないように、あなたがたもわたしにつながっていないければ実を結ぶことができない。五わたしはぶどうの木、あなたがたはその枝である。もし人がわたしにつながっており、またわたしがその人とつながっておれば、その人は実を豊かに結ぶようになる。わたしから離れては、あなたがたは何一つできないからである。六人がわたしにつながっていないならば、枝のように外に投げすてられて枯れる。人々はそれをかき集め、火に投げ入れて、焼いてしまうのである。七あなたがたがわたしにつながっており、わたしの言葉があなたがたにとどまっているならば、なんでも望むものを求めるがよい。そうすれば、与えられるであろう。八あなたがたが実を豊かに結び、そしてわたしの弟子となるならば、それによって、わたしの父は栄光をお受けになるであろう。